

(お知らせ)

令和4年9月2日
防衛省

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄
県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回の訓練移転は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づき、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在するティルト・ローター機等の訓練活動を沖縄県外に移転し、国内における米海兵隊との実動訓練（レゾリュート・ドラゴン22）に組み込んで実施するものであり、今回で訓練移転は16回目（国内15回、グアム等1回）となります。

- 訓練期間：令和4年10月1日（土）～10月14日（金）
- 参加部隊：〔米軍〕
第1海兵航空団第36海兵航空群（普天間）、第3海兵師団第12海兵連隊基幹（キャンプハンセン）等
〔陸上自衛隊〕
第2師団第3即応機動連隊基幹、北部方面航空隊、第1特科団（SSM連隊、MLRS大隊）等
- 訓練場所：矢臼別演習場、上富良野演習場、然別演習場、静内対空射撃場、計根別場外離着陸場等
- 訓練項目：空中機動 等
- 参加規模：〔米軍〕
MV-22×6機程度、CH-53×4機、AH-1×3機程度、UH-1×3機程度 等
〔陸上自衛隊〕
AH-1×4機程度、UH-1×2機程度

- ※1 MV-22は、本訓練の機体整備等のため陸上自衛隊丘珠駐屯地を使用予定です。
- ※2 米空軍のCV-22（横田飛行場所属）の参加については調整中（未定）です。
- ※3 本内容については、今後、変更される場合があります。

以上